



命を救う。命をつなぐ。

CHIKAMORI

HEALTHCARE GROUP

近森病院

近森病院からの ホットライン

2025.4 Vol.254

救急入口に
ご迷惑
願います

近森病院 地域医療連携センター

4月の人事異動で
3年ぶりに戻ってきました！

今月より、新年度がスタートします。例年、4月号のホットラインでは、地域医療連携センターの各担当より、みなさまへのご挨拶とともに、2025年度の意気込みをお届けしております。どうぞ裏面をご覧ください。

“風ニモマケズ、医療逼迫ニモマケズ” 高知県全体で連携して乗り越えていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



患者紹介 WEB 予約システムぜひご活用ください。

お問合せは 地域医療連携センターへ 088-822-5231(代)

病床管理 退院調整

日頃より当院と連携を図ってくださっている医療機関・介護施設・地域の皆様には大変お世話になり、心より感謝申し上げます。また、昨年6月から始まった連携搬送では、地域医療機関の皆様にすみやかにご対応頂くことで、救急患者の受け入れと病床の確保につながっており、地域連携の重要性を痛感しているところです。

本年も地域医療連携センターは、救命救急センターとしての役割を果たすため、病床管理を行い、救急患者さんや地域の先生方からの紹介患者さんの受け入れに、全力を尽くしてまいります。そして、治療の継続や、治療後の生活を見据え、患者さんが1日も早く住み慣れた地域や家庭で安心して生活できるよう、日々丁寧な連携に努めていきます。今後も地域の皆様のご意見、ご要望に迅速にお応えするとともに、地域医療の発展につながるよう、顔の見える医療連携づくりを目指してまいります。



医事課
主任 大中 崇 (Takashi Ohnaka)



前方連携

日頃は当院専門外来の紹介予約制にご理解、ご協力いただき、また昨年度も多くのご紹介を頂きまして、地域の先生方ならびに関係者の皆さまには深く感謝申し上げます。お申し込みを受けてから迅速かつ丁寧なお返事を心掛けています。まだまだ至らぬところがあり、ご迷惑をお掛けすることもあります。医療機関の皆さま方が、ご利用されやすい紹介予約システムづくりに取り組んでまいりますので、ご紹介に関することで何かございましたらお気軽にご連絡ください。

後方連携

連携にもシステムやDXが用いられる流れが本格化してきました。時代の流れに乗り遅れないよう、大切なものを見失わないよう、心して取り組んでいきたいと思っています。また、ACP・人生会議について学ぶ・考える機会が増えています。現状では、正しく理解する・理解を深める段階ですが、ゆくゆくは患者さんが大切にしていること、望む人生を知って関係機関のみなさんと連携し尊重する支援ができるよう努力したいと思っています。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

医療福祉部
部長 西本 奈加 (Naga Nishimoto)



地域のみなさまへ



▲ 2024 年開催の様子



～ 公開県民講座・ひろっば講座のご案内 ～

今年度も公開県民講座をはじめ、各種地域の集まりに対し講師を派遣する出前講座「近森病院 ひろっば講座」も開催し、医療・看護に関する情報提供を積極的に行っていきたく考えていますので是非ご利用下さい。